

『ROBOSHIP 価値共創プロジェクト』始動！ ～東京・豊洲から「フネと海の未来」を創る～



株式会社e5ラボは、“業界の抱える課題をビジネスで解決しチャンスに変える価値共創プラットフォーム”として、『ROBOSHIP 価値共創プロジェクト』を立ち上げました。本プロジェクトの一環として、各案件で協業している、業界を超えたプロフェッショナル22社・1団体を一堂に会し、2020年11月に東京・豊洲沖で大規模実証実験を行います。

1. 「ROBOSHIP 価値共創プロジェクト」の3つの価値

① 業界の枠を超えた価値共創	海運・海事産業だけでなく、他業界の選りすぐりのドリームチームを集結し、技術・アイデア・ネットワークの掛け合わせによる新たな価値を共創します。
② 技術を使った新しい事業と価値を創出	“技術開発起点”ではなく、我々が創りたい“未来”からバックキャストし、必要な技術とアイデアで新しい価値と事業を創出します。
③ 他産業への大きな波及効果	協業するパートナーが属する他産業との新たな連携を生み出し、掛け合わせによる新しい価値とビジネスチャンスを共創します。

2. ROBOSHIP 価値共創プロジェクト PoC in Tokyo 2020

ROBOSHIP価値共創プロジェクトによって、「どんなフネと海の未来が創れるだろうか？」をテーマに以下の詳細の通りに大規模実証実験を行います。

- 【テーマ】 : e5と22社・1団体が描くミライのフネのカタチ
- 【名称】 : ROBOSHIP 価値共創プロジェクトPoC in Tokyo 2020
- 【開催時期】 : 2020年11月
- 【開催場所】 : 東京 豊洲沖
- 【参加数】 : 22社・1団体（次ページ一覽参照）

各実証実験テーマ

テーマ	実験の目的
洋上高速ブロードバンド通信・DX	”事故ゼロ”アプリ、船舶向けOS、船員遠隔医療、次世代デジタルナビ
エネルギー×環境×インフラ	船 x (エネルギー x 環境 x インフラ) による新しい価値の創出
次世代船陸パワーマネジメント	都市とのエネルギー連携、再エネ利用拡大等
AI・遠隔・自律技術	AI・遠隔・自律技術を活用したロボット・船舶運航
船舶向けコロナ対策	“安心して魅力的”な船内（ウィズコロナ時代への提案、空調システム等）

参画企業 参加団体 (50音順)	旭タンカー株式会社	株式会社ウフル
	株式会社エクセノヤマミズ	関西電力株式会社
	観光汽船興業株式会社	ClimaCell Inc.
	株式会社商船三井	ソフトバンク株式会社
	ダイキンMRエンジニアリング株式会社	株式会社ダイヘン
	東京海上日動火災保険株式会社	東京電力エナジーパートナー株式会社
	東芝エネルギーシステムズ株式会社	ナカシマプロペラ株式会社
	一般財団法人日本海事協会	野村アセットマネジメント株式会社
	古野電気株式会社	株式会社Marine X
	三井不動産株式会社	三菱商事株式会社
	三菱重工業株式会社	三菱造船株式会社
	プライムプラネットエナジー&ソリューションズ株式会社	

現在、22社・1団体との活動の中で、海運・海事産業の未来構想、フネ・海を起点とした陸上のエネルギー革命、通信・AIを活用したDX、EV船起点の新規事業創出等、様々なプロジェクトが生まれており、今後はこれまでに協業のスピードをあげ、更には各社のリソースの相互利用、人材交流などを行い、価値と事業の共創を実現して参ります。

e5ラボとパートナー企業は共創によるチャレンジを続け、水平線の先にあるまだ見ぬ未来、新しい事業と価値の創造、そして地域社会（ローカル）と世界（グローバル）への貢献を通して、サステナブルで魅力的な『フネと海の未来』を創っていきます。

株式会社 e5 ラボ（本社：東京都千代田区）

船舶のEV化・デジタル化を通して、海運業が抱える課題解決に取り組むソリューションプロバイダーです。船舶の安全運航、乗組員の働きやすい環境づくり、そして地球環境保全の実現を目指します。全てのステークホルダーに付加価値を提供し、公益に資する新たな事業・社会インフラを創出することによって、サステナブルな海運業を実現し、次世代に継承することを理念としています。



▼本件に関するお問い合わせ
E-mail：project@e5ship.com

▼ WEBサイト
<https://e5ship.com>

▼「株式会社e5ラボ」プロモーションムービー
<https://youtu.be/6sJjzCbRFWw>